1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2021 年　10 月　10 日発行　　SSKR 通巻第　9327 号

SSKR

にじの会だより

Vol.79

社会福祉法人　にじの会
理事長　石崎　優仁
〒181-0015　東京都三鷹市大沢１－６－3
TEL 0422-39-2411
FAX 0422-39-2412
ホームページ：nijinokai.org

祝　法人設立２０周年を迎えて

理事長　石崎　優仁

本年１０月１９日に、社会福祉法人設立２０周年を迎えました。新型コロナウィルス感染が続く中、幸い感染が下火となった１０月１６日に三鷹産業プラザで記念式典を開催することができました。河村三鷹市長を始め多くの方々のご出席を頂き深く感謝申し上げます。

にじの会は、１９９５年の国際障害者年に調布養護学校の親と教員有志で結成し、２００１年に東京都より社会福祉法人の認可を受け設立いたしました。

にじの会の結成趣意は「障害のある人が住み慣れた地域の中で生活の場と日中の場を確保する事」を第一の目標とし、２００３年に最初の入所施設「大沢にじの里」と通所施設「未来工房にじ」を開所し、２００６年に最初のグループホーム「ケアホームにじ」、２００７年に就労支援施設「ワークショップハーモニー」を開所しました。この時期までは「障害者は保護の対象で障害者施設は迷惑施設」と見なされ、施設建設では反対運動が当たり前の状況でした。しかし、２００９年の障害者制度改革で「障害者は権利の主体で差別は禁止される」事になり、住民の理解が抜本的に改善され２０１０年の「にじアート」、２０１２年の「ケアホームにじの森」「ハーモニーガーデン」、２０１５年の「グループホームにじの空」の開設時には温かく受け入れていただく事ができました。

「障害のある人が自分の個性を活かして輝いて生きていける事」という第二の目標は、自己決定と自己表現を障害の重い人でも保障し、生活面での社会参加や就労事業での経済活動への参加を進める事で、「障害のある人も地域住民の一人として普通の生活ができる事」を支援目標とする「寄り添う支援」を、にじの会の支援の基本として確立しつつあります。

第三の目標である「障害のある人もない人も互いに尊重し合い支え合う地域社会を築いていく事」は、様々な地域交流を積み重ねてきています。三鷹市大沢地区と新川中原地区では高齢者ケアネット事業との協同を進めており、大沢地区高齢者買い物送迎支援事業「かわせみ」を４年前から継続実施しています。また地域住民の方々から様々なボランティアや就労事業へのご協力を頂いており、今後は災害時の協力体制等も作っていきたいと考えています。

新型コロナ等の感染症や気候変動による災害、多発する地震等の環境の悪化と、差別や格差による社会の分断が顕著になっている現状を変えて、自然と人間・人間同士が支え合う共生の地球と社会を目指す SDG s の流れが大きくなっています。２０３０年を目標にするこの取り組みに、にじの会もその一員として参加していきたいと思います。

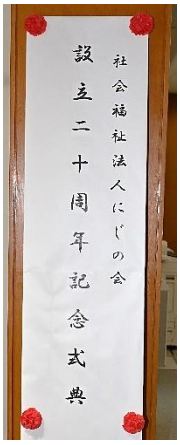
発足から２６年、にじの会が法人設立２０周年を迎えることができましたのも、地域の皆様を始め多くの方々のお力添えと三鷹市や東京都の行政のサポートの賜物であり、心より感謝申し上げます。また、結成以来、先導して頂いた石原先生・三上先生のお二人がこの二年でお亡くなりになられました。両先生の思いを大切に引継ぎ、ご支援を頂いた皆様のお気持ちをしっかりと受け止めて、２０３０年に向けた次の１０年の歩みを進めたいと思います。

これからも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2021 年　10 月　10 日発行　　SSKR 通巻第　9327 号

法人設立 20 周年記念式典の報告



にじの会は 2021 年 10 月 19 日で法人設立 20 年を迎えました。設立 20 年を記念して 10 月 16 日(土)に三鷹産業プラザ 7 階で、にじの会設立 20 周年記念式典を開催致しました。当日は多数のご招待者に来場いただき、理事長挨拶の後、三鷹市長河村様・三鷹市社協会長の吉野様、大沢住協会長の岩田様からご祝辞を賜わりました。また、利用者会代表の 2 名の方からの心に残る挨拶や共に歩んだ後援会の横森会長の挨拶の後、にじの会の発展に寄与頂いた方々への感謝状と謝恩記念品の贈呈を行い閉会となりました。コロナ禍の為、記念パーティーは自粛致しましたが、この式典を第二の区切りとして、次の１０年に向けてさらに地域住民の方々と共に歩みを進めて参ります。

祝辞

石崎理事長挨拶

河村三鷹市長

三鷹市社協会長　吉野様

三鷹市大沢住協会長　岩田様

利用者代表挨拶　久保さん

利用者代表挨拶　菊池さん

後援会会長挨拶　横森様

感謝状

松田　博雄様

藤川　幹夫様

檀上　亮爾様

都　照代様

20 周年記念誌の発行

にじの会設立 20 周年を記念して、20 周年記念誌を発行致しました。10 周年記念誌発行から 10 年経過し、社会福祉やにじの会を取り巻く環境に大きな変化が生じる中で、にじの会が地域の方々とともに成長し、寄り添う支援の実践を続けてきた歩みを記録しております。ぜひご一読頂ければと思います。

（20 周年記念行事担当責任者　下山）

1992年4月17日第三種郵便物認可（毎月３回７の日発行）

2021年　10月　10日発行　　SSKR通巻第　9327号

新型コロナウィルス感染対策・今後のにじの会の取組み

にじの会理事長 石﨑 優仁

新型コロナウィルスのデルタ株急増等により一日２万５千人の新規感染者数となった第５波の感染拡大は、８月下旬以降、ワクチン接種の進行と医療体制崩壊に直面した国民の自衛行動により急速に新規感染者が減少し、９月末には緊急事態宣言等の全面解除が行われました。

しかしながら、１０月以降は宣言解除での行動活発化によるリバウンドが警戒されており、秋冬季の乾燥による感染再拡大も危惧されております。

にじの会では、毎月１回の一斉PCR検査を実施し１０月中旬まで利用者・職員全員の陰性確認ができています。また、コロナワクチン接種については、ほぼ全利用者の２回接種が完了し、役職員も９割を超す人が２回接種を終えています。

しかしながら、コロナワクチンは発症や重症化の防止にはかなり有効だが、感染防止力は不十分でブレークスルー感染が多発する事や時間経過による抗体量の低下が判明しており、ワクチン接種が完了しても、施設内感染防止にはPCR検査を定期的に実施し感染予防策の継続が必要と考えています。また、来年にはワクチンの追加接種も必要になると思われます。同時に、利用者・職員に陽性者発生の場合もBCP計画に沿って対応し施設内感染を防止できるよう検査・医療・隔離等の体制を準備しており、９月には都福祉保健局の障害者支援施設感染対策研修会で事例発表を行っています。

新規感染が沈静化している状況から、にじの会の事業運営は、当面感染予防策を維持しながら活動の幅を徐々に回復していく方向で、以下のようになります。

＜事業運営＞

１．行事予定　①スポーツ大会（１１月１９日）　屋外での実施とします。

②日中活動参観（１２月３日）　参観は中止し資料提供に変更します。

③クリスマス会（１２月２４日）　事業所別に実施します。

④年末年始帰省期間（１２月２９日～１月４日）無理のない期間で実施しますが、入所・ホームも開所を継続します。

⑤成人式（１月７日）　式典のみ開催します。

⑥施設家族連絡会・全体会（３月２６日）安全な開催方法で実施します。

２．短期入所事業　PCR検査陰性者に限定した受入れを１１月は継続します。

３．就労事業の営業時間　ハーモニーガーデンは火～金は１７時まで・土曜のみ１９時まで営業
オーソレミオは１７時まで・大沢ハーモニーは１６時半までの営業

４．地域貢献事業　①大沢地区買い物送迎支援事業は１０月から週３回買い物送迎を実施中
②三鷹市内の子ども食堂へのパン・惣菜の無償提供を１０月から月２回開始

＜PCR検査＞

１．一斉PCR検査は全利用者・役職員対象に１２月まで毎月１回継続実施します。

２．都の現物支給による生活施設職員の毎週PCR検査は支給継続中は実施します。

＜感染予防策＞

１．利用者・職員の予防策の継続　①体調異常時の静養と通院してPCR検査の受検
②通所時の混雑時の時差通勤とマスク着用の徹底
③夜間・週末の外出時は人混みを避け、手指消毒の励行
④家族等に感染可能性ある場合の通所自粛

２・活動時の予防策　①施設外活動は安全な場所への徒歩・公用車による外出とする。
②昼食時は３密を避けるため工房での食事や時差昼食を実施する。

３．その他の予防策　①特別支援学校の実習・ハーモニー見学会は安全な方法で実施する。
②旅行・外食は安全を確保できる場所・方法で実施する。

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2021 年　10 月　10 日発行　　SSKR 通巻第　9327 号

にじの会のＳＤＧｓへの取組み

にじの会の法人組織運営の基本方針にて「地域共生社会の一員として SDGｓに資する法人運営を目指す。」としています。現在の、にじの会の主な取組みを上記「ＳＤＧｓ17 の目標」の表に当てはめると以下のようになっています。今後、各取組の内容を順次紹介してまいります。

＜にじの会の取組み＞	＜SDGｓの取組み＞
1.感染症対策の強化	3.すべての人の健康的な生活の確保
2.地震災害等への準備 異常気象での災害対策	11.安全で強靭な都市や人間居住の実現
3.地球温暖化の防止	7.持続可能なエネルギーの確保 再生可能エネルギーとエネルギー効率の向上 15.森や緑の維持回復・砂漠化防止等の土地の劣化防止
4.地域貢献事業の取組	2.貧困層や子供の栄養のある食事の確保 コロナ禍での子ども食堂サポート 3.すべての人の健康的な生活の確保 高齢者の買物送迎支援事業
5.リサイクル活動の取組	12.持続可能な生産・消費形態の確保 資源の効果的利用と廃棄物の削減
6.障害者支援事業	1.障害者の貧困減少や権利の確保 3 すべての人の健康的な生活の確保 4.障害者の教育・生涯学習機会の確保　障害福祉サービス事業 8.生産的な雇用と働きがいのある雇用の実現　就労支援事業

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2021 年　10 月　10 日発行　　SSKR 通巻第　9327 号

人事制度プロジェクト報告

新任職員懇談会報告

7 月 29 日（木）2021 年度新任職員懇談会を開催しました。一緒に考える仲間作りと職員定着を目的に行いました。グループワークでは「困っていること」を取り上げ、解決策を話し合いました。様々な事業所で活躍している仲間と悩みや思いを共有する事で、今後の仕事への良い刺激になったと思います。また、参加職員より「仲間意識が強くなった」「他職員や他事業所の支援を知る事が出来た」「悩みを真剣に考えてくれる仲間がいて心強い」との声がありました。キャリアアップや仕事へのチャレンジに繋がるきっかけとして、この懇談会を実施することが出来、良かったです。

（人事制度プロジェクト　塚本舞子）

産休育休職員懇談会

8 月 26 日(木)産休育休職員懇談会を開催しました。本懇談会も今年で 4 回目を迎えました。2022 年 4 月から男性が育児休業を取得しやすくなる制度を定めた育児・介護休業法の改正法も成立され、男性の育休取得の取得推進へと世の中も変化しています。今回の懇談会でもパネルディスカッションとして男性・女性育児経験者より具体的な体験談を聞く場を設けました。懇談会で出た意見を参考に新しい制度提案等を行い、育児に携わる職員のみでなく興味を持っている職員や共に働く職員等含めて、にじの会全体としてライフステージが変化しても前向きに将来を見据え働き続けられる職場作りへと繋げていきたいと思います。　（人事制度プロジェクト　田村理美）

職員採用動画の作成

これまで、就職説明会等では来場者（求職者）の方へ、にじの会各事業の解説をわかり易い形で動画編集し、紹介してきました。この度ホームページを通じ、希望者に応じて YouTube 経由で動画を観られるようになりました。これにより、にじの会の各事業の取組みや支援スタッフの働いている模様や働き方の特徴、各種研修制度や職員懇談会などをナレーションや字幕にて解説付きで観ることが出来、法人の取組みの理解度はさらに高まるものと期待しています。動画は、視聴希望者のみ観ることが出来る形で、しっかりセキュリティ対策出来ております。

現在、施設見学会や合同就職説明会等では ZOOM というビデオ通話が出来るパソコンアプリを積極的に活用しており、今後も感染動向によっては、このような形態での採用活動はは続くものと思われます。様々な取り組みに積極的にチャレンジしながら、採用における対応力をさらに向上出来る様にしていきたいと思います。　（人事制度プロジェクト　責任者　新津健朗）

7 月 22 日安全大会

＜大沢にじの里＞

今回の研修も各工房に分かれて密を避けて実施しました。午前中は安全運転のために実際のドライブレコーダーの画面を見ながら安全な運転について学習しました。その後は各事業に分かれて感染症対策のために BCP の内容確認、ゾーニングのシミュレーションを行いました。

午後は福祉避難所設置に向けて段ボールベッドとパーティーションの設置を行いました。慣れないため時間がかかり今後のさらなる練習が必要だと分かりました。（未来工房　佐藤智観）

＜にじアート＞

ドライブレコーダーの動画で実際に危険な場面を見る事で、公用車と自転車を運転する際には交通ルールを守ると共に「かも知れない」運転をする事の重要性を感じました。

福祉避難所の開設に向けて、段ボールベッドを実際にスタッフ同士で組み上げる練習をしました。初回は要領が掴めずに悪戦苦闘しましたが、2 回目からは比較的スムーズに完成をさせる事が出来ました。実際の有事の際にスムーズに受入れが出来る様に必要な設備等を踏まえて、準備と訓練を行っていきたいと思います。　（にじアート　時田秀明）

8 月 9 日職員全体研修

＜大沢にじの里＞

密を避けて少人数で午前中は、人権擁護委員会の主催で虐待に通じる日々の「小さな出来事」について振り返りました。その後、SDGS の 17 の目標について事業ごとに課題と目標を話し合いました。

午後はコロナ対策での利用者支援という視点で各事業所の取り組みを、家族連絡会向けの動画を視聴して学びました。事業所・工房ごとの特色が感じられました。（未来工房　佐藤智観）

＜にじアート＞

東社協でも人権研修の講師をされている関哉直人弁護士の「小さな出来事」（虐待となりうる可能性のある事案）について事例を基に話し合いを行いました。スタッフとしては無意識で行っている事も、他者から見れば不適切と受け取られる可能性もある事を念頭に、常に自身の支援の振り返りと共に周囲からのアドバイスが不可欠であると思いました。

SDG s では各項目を抽出して、部署として取り組める内容について話し合いを行いました。実際には既に取り組んでいる事が多くあり、法人として地域共生社会の礎が出来ている事を再認識しました。　（にじアート　時田秀明）

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2021 年　10 月　10 日発行　　SSKR 通巻第　9327 号

東京都障害者総合美術展入選

にじアート・遊悠工房の共同制作作品「アンモナイトの奏(かなで)」が、東京都障害者総合美術展に入選いたしました。例年通りであれば池袋の西武デパート本店で展示されるのですが、今年は残念ながら東京都の緊急事態宣言発令の為、展覧会が中止となりました。

いつもは工房所属利用者や希望者を募り、大勢で現地に出向くのですが、今年は叶いませんでした。よって作品をにじアートを経て大沢にじの里へと巡回展示する事により、入選の喜びを皆で共有いたしました。

（支援専門・美術　千葉鉄也）

2022 年にじの会カレンダー

「 にじの会 アートカレンダー 2022 」のご案内

にじの会の活動で制作された作品を活用し、来年用のカレンダーを作成いたしました。今年も例年と同様、折り畳んだ状態で A4 サイズ（29.7cm×21cm）とコンパクトな形としました。また、スケジュール書き込み用に罫線が引いてあり、予め綴じたタイプとなっているため、ご使用後作品集として保管することも出来ます。

販売価格は一冊 1,000 円です。にじの会ショップ（オーソレミオ、ハーモニーガーデン、ハーモニー）で 10 月 18 日（月）より販売を開始致します。ご家族・ご友人へのプレゼントにもおすすめの一品です。

なお郵送にて購入を希望される方は、配送料や振込手数料を御負担頂く形となりますが、住所・電話番号・氏名・購入冊数を御記入の上、〒181-0015　三鷹市大沢 1-1-43　社会福祉法人にじの会　ワークショップハーモニー　清水・伊藤 あて（TEL0422-26-8620　FAX0422-30-2021）まで申し込みを宜しくお願いいたします。

（支援専門・美術　千葉鉄也）

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2021 年　10 月　10 日発行　　SSKR 通巻第　9327 号

にじの会 2021 冬 ギフトカタログ

新茶＆クッキー3種＆
フルーツマフィンセット

商品番号 01 2,610円

こだわり府中たまご豆乳プリン・
クッキー3種・フルーツマフィンセット

商品番号 02 2,400円 冷蔵

マフィン2本＆クッキー3種セット

商品番号 03 2,460円

こだわり府中たまご豆乳プリン 冷蔵

商品番号
04 6個入り 1,630円
05 8個入り 2,090円
06 10個入り 2,550円

こちらの商品は袋包装でお届けします

おまかせスモーク６種セット

商品番号 07 3,200円 冷蔵

おまかせスモーク５種＆マフィンセット

商品番号 08 3,780円 冷蔵

おまかせスモーク特選セット

商品番号 09 4,300円 冷蔵

多摩のおみやげおまかせセット

商品番号 10 1,600円 冷蔵

冬期限定！ クリスマスギフト

左記の「クリスマスギフト」につきましての「ご注文」は、
12/17(金)まで、「発送」は 11/23(火)～とさせて頂きます。

自家製骨付きもも肉のスモーク
＆クリスマスシュトーレンセット

商品番号 11 2,530円 冷蔵

クリスマスシュトーレン＆
フルーツマフィンセット

商品番号 12 2,310円

ご注文方法やカタログの詳細につきましては、「にじの会」ホームページ harmonygarden. Jp をご覧頂くか、下記までお問い合わせ下さい。

《お問い合わせ先》　担当：伊藤
ワークショップハーモニー　三鷹市大沢 1-1-43
TEL 0422-26-8620　FAX 0422-30-2021

ハーモニーオンラインショップ

こちらのQRコードからも購入可能です

『にじの会だより 79 号』　定価　50 円

発行所：特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-007　東京都世田谷区祖師谷 3-1-17　ヴェルドゥーラ祖師谷 102 号

編集人：社会福祉法人にじの会

〒181-0015　東京都三鷹市大沢 1-6-3　TEL：0422-39-2411　FAX：0422-39-2412